

エコアクション21



環境経営レポート

対象期間：2023年度（2023年10月 1日 ～ 2024年 9月30日）



発行日 2024年12月24日



株式会社宮本土建

① 事業所名及び代表者氏名

株式会社宮本土建 代表取締役 宮本 忠博

② 所在地

本社 〒656-0446 兵庫県南あわじ市八木寺内1289番地

資材倉庫 〒656-0446 兵庫県南あわじ市八木寺内1285番地(無人)

③ 環境管理責任者及び事務局

総務担当 TEL : 0799-42-0249

E-mail:miyamoto-d@plum.ocn.ne.jp

URL:https://miyamoto-doken.p-kit.com/

④ 事業活動内容

総合建設業 (土木工事、建築工事)

建設許可番号 兵庫県知事許可 特一 第801188号

収集運搬許可番号 第02809078860号(自社運搬)

⑥ 事業年度

2023年度(2023年10月 ~ 2024年9月)

⑦ 事業規模

売上高 87,077 万円

従業員 27人

事務所床面積 324 m²

倉庫床面積 384 m²

⑧ 認証登録範囲(全組織・全活動)

登録事業者名：株式会社宮本土建

対象事業所：本社、資材倉庫

環 境 経 営 方 針

環 境 理 念

株式会社宮本土建は、土木・建築業を営む立場から地域環境の保全とその継承の重要性を認識し、継続的な環境負荷の低減と持続可能な循環型社会の構築に貢献します。

基 本 方 針

環境理念に基づいた「環境経営システム」を構築し、事業活動を通じて発生する環境負荷を抑制するために、次項を実行し、継続的な改善と予防に努めます。

1. 環境経営システムの継続的改善を図ります。
2. 環境関連法規や当社が約束したことを遵守します。
3. 事業活動に伴う環境負荷の低減に努めます。
 - ① 二酸化炭素排出量の削減（電力、ガソリン、軽油）
 - ② 廃棄物の削減及び再生利用の推進
 - ③ 水使用量の削減
 - ④ 地域貢献活動の推進
 - ⑤ 環境に配慮した取組みの採用
4. 本方針を従業員に周知させると共に、社外へも公開します。

制 定 日 ： 平 成 23 年 4 月 1 日

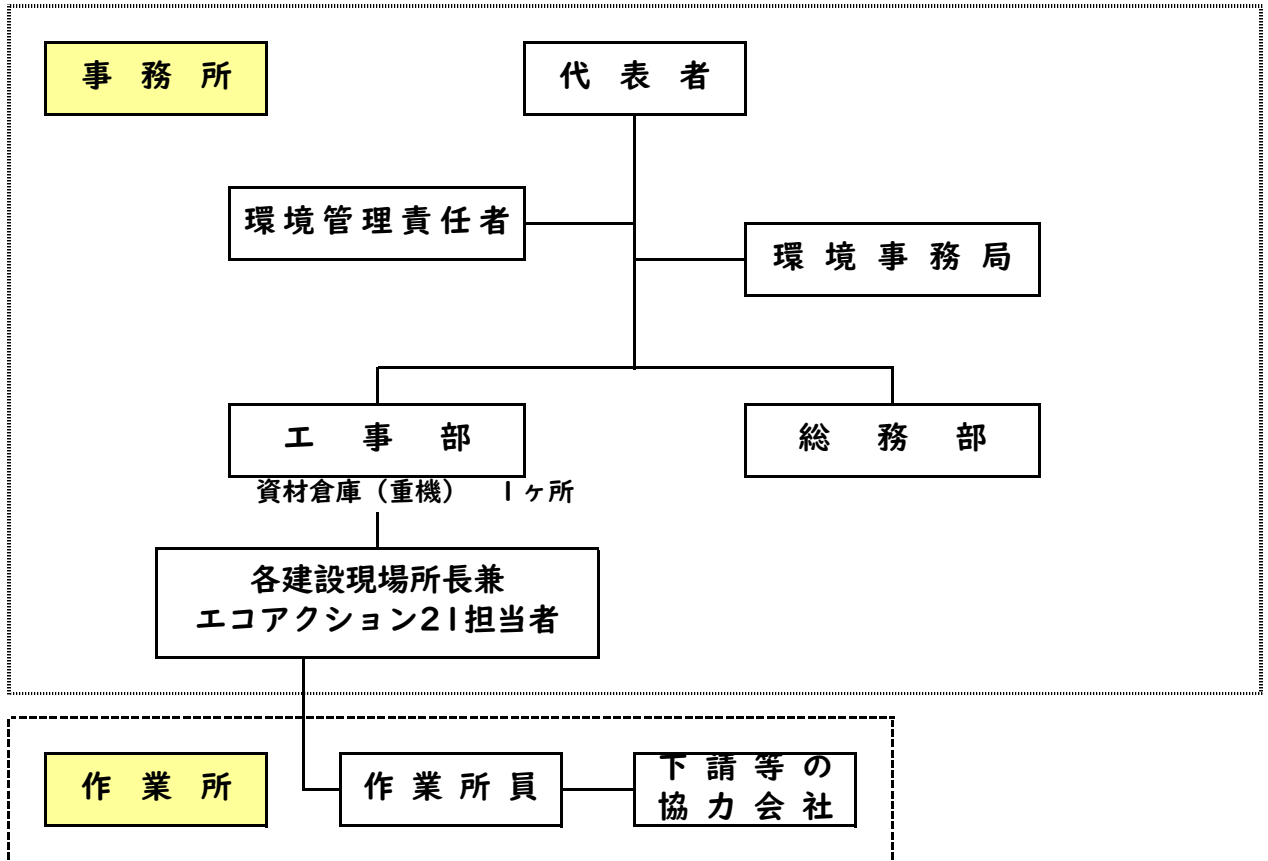
改 訂 日 ： 令 和 5 年 4 月 1 日

株 式 会 社 宮 本 土 建
代表取締役 宮 本 忠 博

環境経営システム体制図

制定：平成22年7月1日

改訂：令和5年4月3日



役割	責任・権限
代表者	- 環境経営に関する統括責任 - 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能等経営資源の準備 - 環境管理責任者を任命 - 代表者による課題とチャンスの明確化及び定期的な見直し - 環境経営方針の策定・見直し及び全社員への周知 - 環境経営目標、環境経営計画書の承認 - 代表者による全体の評価と見直しを実施 - 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	- 環境経営システムの構築、実施、管理 - 環境負荷の自己チェック及び環境への取組みの自己チェックの実施 - 環境関連法規等の取りまとめ表の作成及び遵守評価 - 環境経営目標の設定、環境経営計画の策定 - 教育訓練計画の立案と実行管理 - 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 - 環境関連業務の手順書作成 - 環境関連の事故及び緊急事態の想定と手順書の作成 - 環境活動の取組結果を代表者へ報告 - 環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
環境事務局	- 環境管理責任者の補佐 - 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 - 環境活動の実績集計
各部門	- 自部門における環境経営システムの実施 - 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 - 自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 - 緊急事態対応訓練の実施及び記録の作成 - 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	- 環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性を自覚 - 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

中長期の環境経営目標は、2020年度の環境負荷実績を基準に3年間に毎年1%減の最終年度時3%削減目標としました。

No.	環境経営目標テーマ		単位	基準値 2020年 度 実績	中長期目標					
					2021年	2022年	2023年度			
					目標	目標	目標	実績	達成状況 (達成率)	
	削減目標		%		-1.00	-2.00	-3.00			
1	二酸化炭素の削減	総排出量	kg-CO ₂	489,259	484,366	479,474	474,581	299,842	158% ○	
		電力使用量の削減	kg-CO ₂	7,765	7,687	7,610	7,532	4,838	156% ○	
			kWh	17,932	17,753	17,573	17,394	11,175	156% ○	
		化石燃料消費量の削減	kg-CO ₂	481,494	476,679	471,864	467,049	295,004	158% ○	
			ガソリン	ℓ	15,734	15,577	15,419	15,262	10,783	142% ○
			軽油	ℓ	172,442	170,718	168,993	167,269	104,484	160% ○
			灯油	ℓ	36	36	35	35	0	-
			LPG	kg	—	—	50	50	140	36% ×
2	廃棄物排出量の削減 廃棄物のリサイクル率		%	95	95%以上	95%以上	95%以上	99%	100% ○	
3	水使用量の削減		m ³	68	68	67	66	72	92% △	
4	地域貢献活動の推進		件	12	11件以上	11件以上	11件以上	11件	100% ○	
5	環境に配慮した取組の採用		件	7	7件以上	7件以上	7件以上	7件	100% ○	

電力排出係数0.433(kg-CO₂/kWh)は、関西電力のR4.1.7公表を用いました。

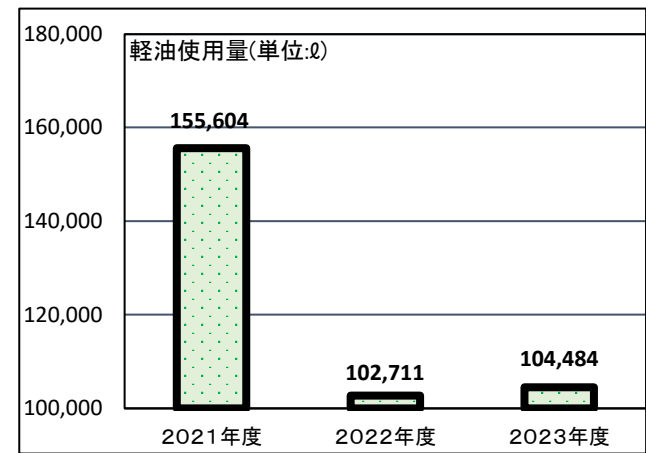
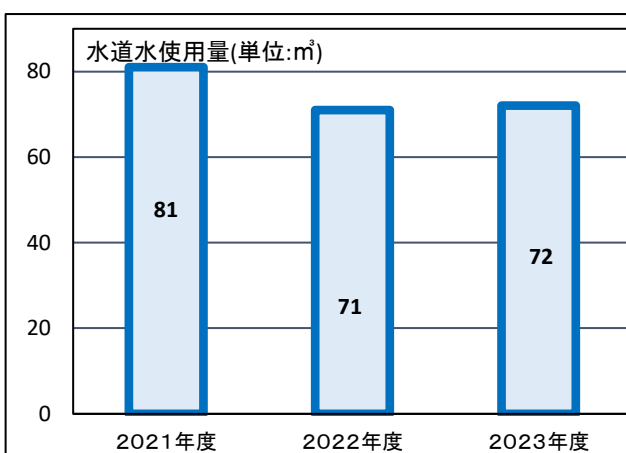
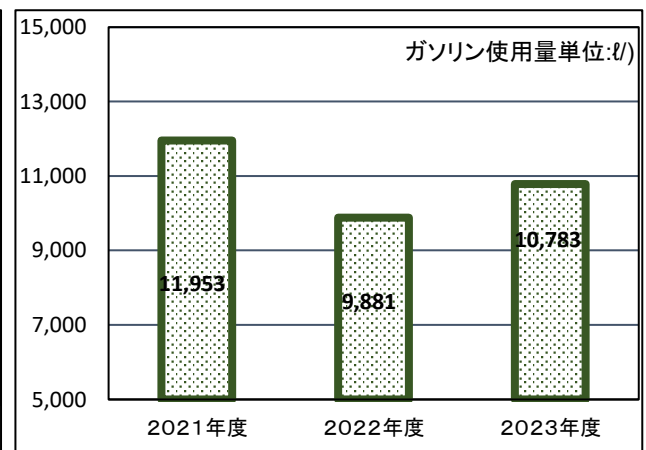
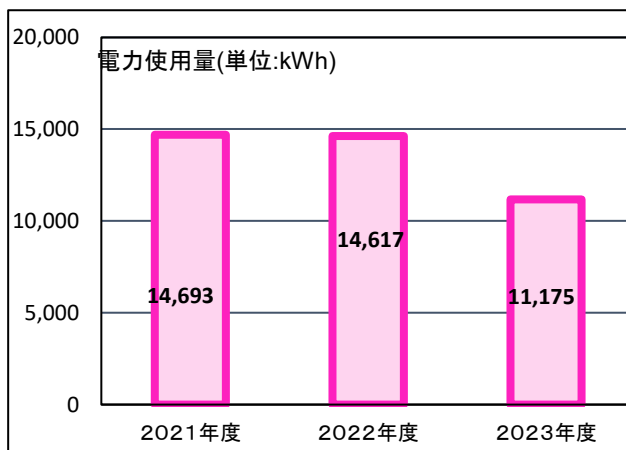
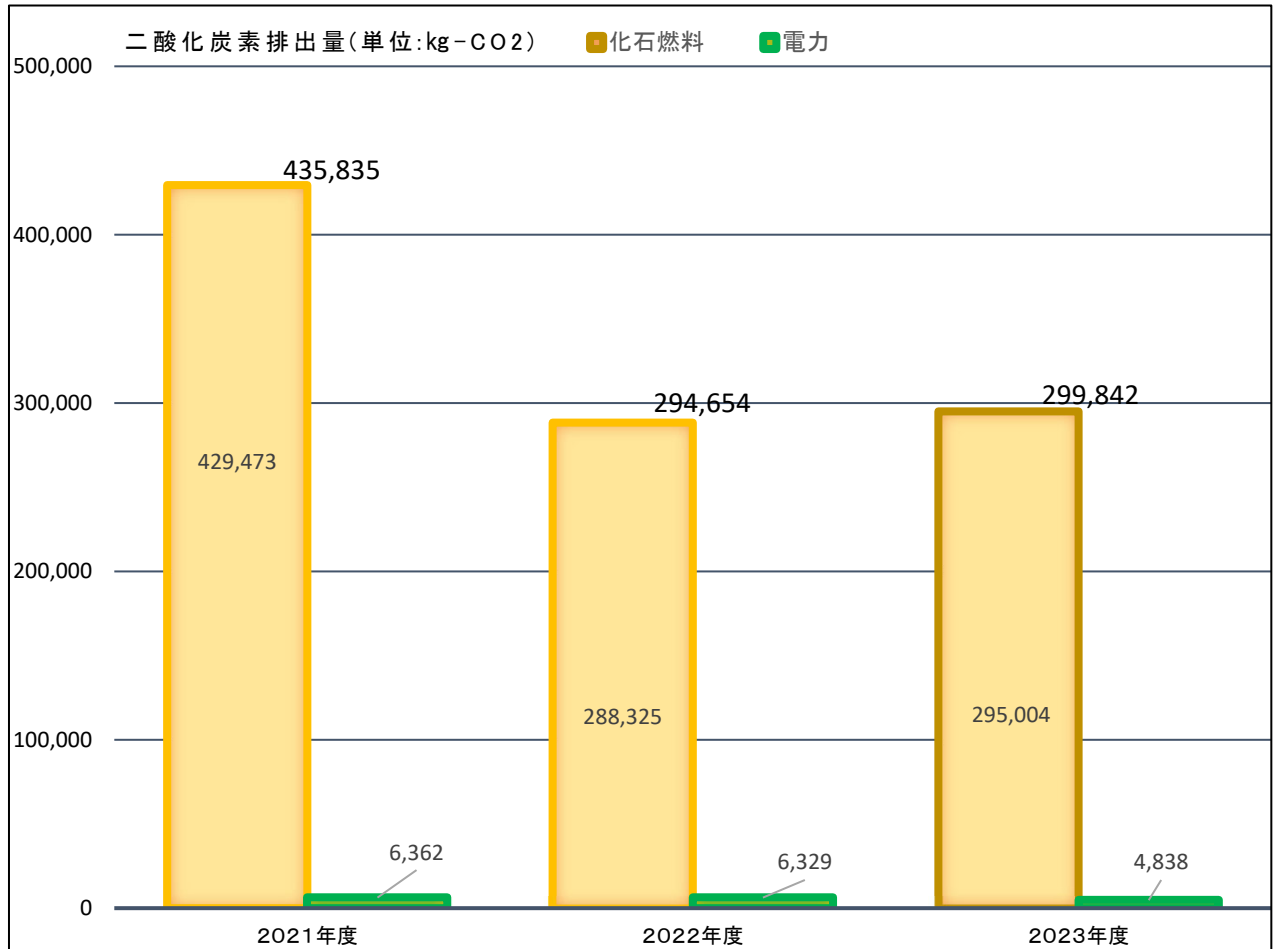
化学物質の使用はありません

評価基準 ○…目標達成 △…目標未達成(計画値10%以内) ×…目標未達成

【評価】

今年は酷暑の影響もあり、休憩所を利用せずに、車内で休むことが多かったため、現場での電力使用量は大幅に削減されていましたが、今後は何か対処すべきと考えます。

緑化の水やりが雨水だけでは対処できなかった。また、熱中症予防のため、氷等を多く使用したため、水使用量の削減が達成できませんでした。



中長期の環境経営目標は、2023年度の環境負荷実績を基準に3年間に毎年1%減の最終年度時3%削減目標としました。

No.	環境経営目標テーマ		単位	基準値 2023年度 実績	中長期目標			
					2024年度	2025年度	2026年度	
					目標	目標	目標	
	削減目標		%		-1.00	-2.00	-3.00	
1	二酸化炭素の削減	総排出量	kg-CO ₂	310,347	307,243	304,140	301,036	
		電力使用量の削減	kg-CO ₂	4,895	4,846	4,797	4,748	
			kWh	11,175	11,063	10,952	10,840	
		化石燃料消費量の削減	kg-CO ₂	305,452	302,397	299,343	296,288	
			ガソリン	ℓ	10,783	10,675	10,567	10,460
			軽油	ℓ	104,484	103,439	102,394	101,349
			灯油	ℓ	0	0	0	0
			LPG	kg	140	139	137	136
		2	廃棄物排出量の削減 廃棄物のリサイクル率		%	99%	95%以上	95%以上
3	水使用量の削減		m ³	72	71	71	70	
4	地域貢献活動の推進		件	12	11件以上	11件以上	11件以上	
5	環境に配慮した取組みの採用		件	7	7件以上	7件以上	7件以上	

電力排出係数0.438(kg-Co2/kWh)は、関西電力のR6.7公表を用いました。

軽油の排出係数は2.68kg-CO2/kgを用いました。

化学物質の使用はありません

No.	環境経営目標		実施手段	実施状況				取組結果の 評価 (2023/10/1～ 2024/9/30)	次年度の 取組内容
				10 月	1 月	4 月	7 月		
①	二酸化炭素排出量削減	電力消費量	室内不在時、昼休みの消灯	○	○	○	○	節電への意識は根付いている。今年は酷暑のため、温度設定を下げる日もあったが、それ以外はよくできていた。	余りにも暑すぎる日は仕方ないが、体調管理をしつつ、取組は続けてほしい。
			不使用PCの電源OFF徹底	○	○	○	○		
			冷暖房適正温度の徹底(夏季27℃ 冬季20℃)	○	○	○	○		
			エアコンのフィルターをこまめに清掃する	○	○	○	○		
		化石燃料消費量	エコドライブの実行	○	○	○	○	酷暑のため、休憩室ではなく、車で休む日もあった。	特に極寒期や猛暑期はアイドリングしがちになるので、休憩室をうまく活用し、アイドリングはしないようにする。
			車載用具の整理、不要な積載物の排除	○	○	○	○		
			車両の保守点検	○	○	○	○		
		ガソリン	アイドリングストップ	○	○	○	○		
			作業に合せた機械の選定	○	○	○	○		
		軽油	作業に合せたアクセル操作	○	○	○	○		
			乗り合わせやまとめ走行	○	○	○	○		
②	廃棄物の削減	廃棄物のリサイクル率	マニフェストの管理	○	○	○	○	混合廃棄物の分別も出来ており、リサイクル率を向上できた。	当面、この調子で取り組んでいく。
			再資源化施設への搬入	○	○	○	○		
			廃棄物の分別回収に努める	○	○	○	○		
③	水使用量の削減		節水の呼びかけ	○	○	○	○	節水に対する心掛けは出来ているが、現場事務所での使用が増えてしまった。	現場で使用する分は、雨水等をするなど、今後も節水に努めていく。
			不必要な水の垂れ流し禁止	○	○	○	○		
			現場内の散水は河川及び雨水をできるだけ使用する	○	○	○	○		
			漏水点検	○	○	○	○		
④	地域貢献活動の実行		防犯パトロール	○	○	○	○	目標を達成できた	今年度も同等の取組を行い、目標達成できるよう意識を徹底する。
			河川清掃の実施	○	○	○	○		
			全島一斉清掃への参加	○	○	○	○		
⑤	環境に配慮した取組みの採用		環境に配慮した施工方法の提案	○	○	○	○	低騒音型の機械を選定するなどの取組が行われた。	工事に沿った取り組みを今年度も推し進める。
			手戻りを減らす	○	○	○	○		
			使用重機、発電機を超低騒音での使用	○	○	○	○		

No.	環境経営目標		実施手段	責任者
①	二酸化炭素排出量削減	電力消費量	室内不在時、昼休みの消灯	総務担当
			不使用PCの電源OFF徹底	
			冷暖房適正温度の徹底（夏季27℃ 冬季20℃）	
			エアコンのフィルターをこまめに清掃する	
		化石燃料消費量	エコドライブの実行	工事部
			車載用具の整理、不要な積載物の排除	
			車両の保守点検	
		ガソリン	アイドリングストップ	
			作業に合せた機械の選定	
		軽油	作業に合せたアクセル操作	
			乗り合わせやまとめ走行	
②	廃棄物の削減	廃棄物のリサイクル率	マニフェストの管理	総務担当
			再資源化施設への搬入	
			廃棄物の分別回収に努める	
③	水使用量の削減		節水の呼びかけ	総務担当
			不必要な水の垂れ流し禁止	
			現場内の散水は河川及び雨水をできるだけ使用する	
			漏水点検	
④	地域貢献活動の実行		防犯パトロール	総務担当
			河川清掃の実施	
			全島一斉清掃への参加	
⑤	環境に配慮した取組みの採用		環境に配慮した施工方法の提案	工事部
			手戻りを減らす	
			使用重機、発電機を超低騒音での使用	

当社に適用される主な環境関連法規等の遵守状況

最新版確認日：令和6年10月1日

遵守評価日：令和6年10月1日

No.	法律名・条例名	遵守すべき要求事項	評価
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法) (法律第137号)	収集運搬・処分業者との適正な契約	○
		マニフェスト伝票の保管(A,B ₂ ,D,E)	○
		廃棄物置場の表示と保管基準の遵守	○
2	建設リサイクル法 (法律第104号)	対象工事の確認及び届出	○
		分別解体の実施	○
		特定建設資材廃棄物の再資源化	○
		実施記録の作成	○
3	建設業の再生資源利用省令	再生資源、建設工事副産物の再利用	○
		再生資源利用計画書・実施記録の作成	○
4	浄化槽法 (法律第43号)	保守点検 清掃 法定検査(法第11条)	○
5	騒音規制法 (法律第98号)	特定建設作業の届出(7日前)	○
		敷地境界線での規制基準(85dB以下)	○
6	振動規制法 (法律第64号)	特定建設作業の届出(7日前)	○
		敷地境界線での規制基準(75dB以下)	○
7	兵庫県環境保全条例 (条例第28号)	特定建設作業の届出(7日前)	○
8	フロン排出抑制法 (法律第39号)	フロン機器の簡易点検及び定期点検の実施と記録の保管	○
9	道路交通法 (法律第105号)	道路規制時における届出	○
10	オフロード法 (法律第41号)	基準適合表示(あるいは少数特例表示)が付された特定特殊自動車の使用が義務付け	○ ○
11	自動車NO _x ・PM法	規制対象車両の登録禁止	○
		規制対象車両の指定地域通行禁止	○
12	水路業務法 (法律第102号)	届出書を海上保安庁長官に提出	○
13	グリーン購入法 (法律第100号)	環境物品の購入	○
14	災害時における応急対策業務に関する協定	災害時における応急対策(兵庫県)	○
		災害時における応急対策(南あわじ市)	○

上記の通り環境関連法規及び条例を遵守しており、違反はありません

また、関係当局より違反等の指摘も過去5年間ありません

訴訟等に関しても過去5年間1件も発生していません

見直し年月日 : 2024年12月17日

代表者 : 宮本 忠博

見直しに必要な情報		環境管理責任者の報告 (従業員の提案を含む)	代表者による評価	変更の 必要性
環境経営方針	環境経営方針に示された環境への取組の基本的本心は現在も適切か	適切に実施できており、十分効果的だと思います。	当社の取組にあうものを検討す	☐ 有り ☒ 無し
環境経営目標 及び環境経営 活動計画	環境経営目標・計画の達成状況は妥当か ・二酸化炭素排出量の削減 ・廃棄物排出量の削減 ・水使用量の削減 ・地域貢献活動の推進 ・環境に配慮した提案・施工の実 環境目標、活動計画のテーマ及び目標値は適切か	電力使用量○ 化石燃料消費量○ 廃棄物のリサイクル率○ 水使用量× 地域貢献活動○ 環境に配慮した工法の採用○ 新たな3ヶ年目標を設定しました。	仕事内容やその時の環境が大きく作用するため一概に満足することはできないが、着実に成果は上がってきたいる。	☒ 有り ☐ 無し
その他の環境 経営システム	環境負荷に大きな変化はないか 環境への取組状況に変化はないか 法規、条例の内容に変更はないか 法規制は遵守しているか 実施体制は効果的か 教育・訓練は実施されているか 外部からの苦情や要望は何か 実施及び運用は適切か 緊急事態への準備と訓練は適切か 取組状況の確認は適切か 問題の是正処置は有効か 文書・記録の作成と整理は適切か ※ 環境レポートの内容は適切か ※ 環境活動事務所に備付け、 ホームページでの公開は最新版か	特になし 特になし 変更無し 遵守している 効果的である 実施している 騒音・振動、砂ぼこり、 ディーゼル車走行 適切である 適切である 適切である 有効である 適切である 適切である	特に問題はなく、システムとしては有効だと判断できる	☐ 有り ☒ 無し
実施体制	実施体制は効果的であり、変更の必要性はないか	実施体制は効果的である	実施体制は継続する	☐ 有り ☒ 無し
前回の代表者 指示事項の フォローアップ	前回の指示事項のフォローアップ 目標の達成には、天候や受注工事内容といった外部環境の影響を受けやすく、取組や心掛けだけでは達成が難しいと思うが、そういった意味では、自分なりの取組が出来ていた。			
代表者による 全体の評価・ 指示	指示事項 来期も目標達成できるよう、会社全体で目標達成に向けて取り組んでいきたい。 ICT施工を進めていくためにも、講習等に積極的に参加していきたい。 総合評価 二酸化炭素排出量でわが社で特に大きく影響しているのが化石燃料の消費です。今期は近場の現場が多くあり、重機を使う作業が少なかったこともあり目標達成することができました。電力は毎年、皆で協力し合い、一番暑い夏場でも日中の節電対策削減を実施おり、最終的に目標を達成することができました。来期も協力お願いします。			

※次年度以降への展開を重点に記載する

山道清掃



清掃活動



河川清掃



水路清掃



環境に考慮した工法を採用している



AED講習

